清水町

地形概況

狩野川・黄瀬川・柿田川・境川にそう低地で旧河道もみられ、狩野川以北は黄瀬川扇状地、南は自然堤防と三角州性低地である。湧水を水源にもつ柿田川や曲流の激しい境川はともに扇状地をやや下刻して流れる。南西部は静浦山地からなる。

地質概況

狩野川沖積地は泥層が主で、自然堤防には砂層が混入する。北部は黄瀬川扇状地で砂礫層が 堆積し、香貫山からのびる静浦山地は凝灰岩・凝灰角礫岩などからなる。柿田川湧水池は富 士火山三島溶岩流を基質にする湧泉である。

気象概況

年平均気温が推定 15.3℃であるが、月平均最高気温 30.6℃、最低が-0.5℃と県内では温度 較差が大きい。年平均降水量は 2,040mm(三島)と比較的小さく、6 月~9 月にかけて全降水 量の 44%が降る。年平均日照時間数は県内でも多く、1 年の 54%が晴れている。

災害事例 地震

- 1930年11月26日(昭和5年)北伊豆地震 M=7.3
 丹那断層を生じ、伊豆北部を中心に被害があった。当地では死者6人、負傷者15人、 住家全潰26戸、半潰34戸などの被害を受けている。
- 1923 年 9 月 1 日 (大正 12 年) 関東地震 M=7.9 この地震は東京・横浜を潰滅させた大地震であった。当地で家屋全潰 4 戸(0.5%)を 出した。
- 1854年12月23日(安政元年)安政東海地震 M=8.4 県下全域に及ぼした大地震であるが、当地では長沢・徳倉・木瀬川・柿田などで震度6~7程度で、被害もかなり出た。